

気象警報発表時の対応について

陽春の候、入学式が終わり、子どもたちはそれぞれ進級し、気分も新たに新生活をスタートさせました。

さて、気象警報が発表された場合、市島地域内の小学校・中学校では、下記のように対応をしていきます。近年は、同じ丹波市内でも地域によって雨量や積雪などに大きな違いがあるため、従来の警報を基準としながらも、子どもたちの安全確保を第一に考え、各学校長の判断によって迅速かつ適切に対応していきたいと考えていますので、保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

記

① 家庭にいるときに「警報」が発表された場合

- (ア) 丹波市に「警報」が、午前6時30分の時点で出ている場合、自宅待機とします。
この場合、午前7時までに、防災無線と連絡網システムで連絡をします。
→ 警報の種類としては、大雨、洪水、大雪、暴風、暴風雪の警報とします。
- (イ) 自宅待機の場合、登校指示や休校のお知らせについては、午前8時までに、防災無線と連絡網システムで行います。
- (ウ) 登校の指示があった場合は、安全に十分注意して登校します。
→ 保護者の皆様には、通学路の状況を把握のうえ、安全な登校につきまして、十分に配慮いただきますようお願いいたします。
- (エ) なお、登校の指示があった場合でも、自宅からの通学路に危険があった場合は、安全を最優先して各ご家庭で判断いただき、自宅待機させてください。
→ この場合、お子様の所在場所を確認する必要がありますので、必ず、学校への連絡をお願いいたします。

② 丹波市に「警報」が発表されていなくても、自宅待機となる場合

- (ア) 強風、雷雨、河川の増水など危険な気象状況によっては、「警報」が出ていなくても自宅待機とする場合があります。この場合は、防災無線と連絡網システムにて連絡します。
- (イ) 学校から自宅待機の連絡がなくても、各ご家庭で登校は危険だと判断された場合は、一旦、自宅待機させてください。この場合も、お子様の所在確認のため、必ず、学校への連絡をお願いします。

③ 学校にいるときに「警報」が発表された場合

学校において、安全を第一に考えた対応をしていきます。必要に応じて、防災無線と連絡網システムにて連絡をします。

【お願いとお知らせ】

- 地域で危険な場所などが発生している場合は、学校まで連絡していただきますようお願いいたします。
- ニュースなどで警報の区域が「北播丹波」と広域表示されていても、「丹波市」に警報が出ていない場合は、自宅待機とはなりませんので、ご注意ください。(← 上記の①の (ア) の場合)
- ひょうご防災ネット (<http://bosai.net/index.do>) や、「丹波市防災メール」への登録をお勧めします。